

PRINCETON

液晶ディスプレイ

HTBNF-20W

OSD 操作マニュアル

本書をお読みいただく前に

本書には液晶ディスプレイの設定に必要な操作方法が記載されています。
本書をお読みいただく前に、製品に同梱されているユーザーズガイドに従って、液晶ディスプレイを設置してください。

目次

目次.....	2
1. OSDの概要と基本操作	3
OSD メニューの概要	3
各ボタンの機能	3
基本的な操作方法	4
各項目の設定方法	6
2. 設定項目	8
明るさ	8
コントラスト	8
DCR	8
モード設定	9
カラー調整	11
画像比	12
入力選択	13
画像調節	14
その他	16
3. 便利なダイレクトキー機能	18
4. 用語集	19

1. OSDの概要と基本操作

OSD メニューの概要

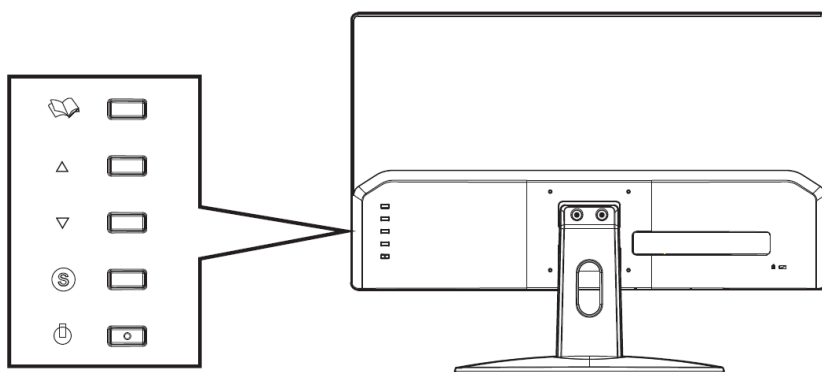
OSD メニューでは液晶ディスプレイの画面表示を細かく調整することができます。

OSD メニューを起動すると、設定可能な項目が一覧で表示されます。

※ 選択中の項目はアイコンがカラーで表示されます。



各ボタンの機能



①	ボタン	OSD メニューの起動、キャンセル
②	ボタン	移動、ダイレクトキー
③	ボタン	決定、ダイレクトキー
④	ボタン	電源の ON、OFF

基本的な操作方法

- ❶  ボタンを押すと、画面に OSD メニューが表示されます。

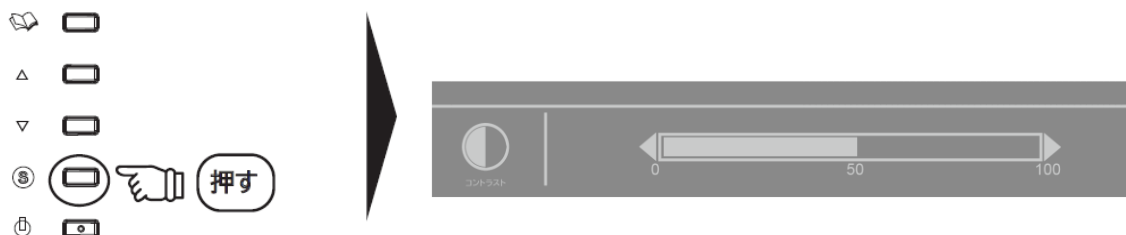


- ❷  ボタンで調整したい項目まで移動します。

※ 選択中の項目は、アイコンがカラーで表示されます。



- ❸  ボタンで設定画面やサブメニューへ移動します。



- ❹ 任意の値へ変更します。

※ 機能により設定変更の操作が異なります。詳しくは「各項目の設定方法」をご覧ください。

- ❺ 変更が完了したら  ボタンで「戻る」へ移動し、ボタンを押します。

- ❻ OSD メニューに戻るので、  ボタンで「終了」まで移動します。

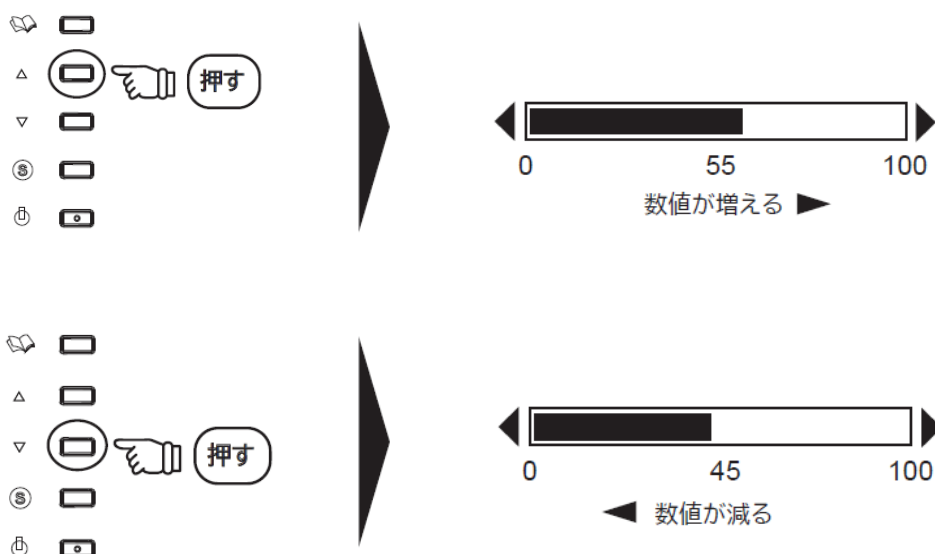
⑦ ⑤ ボタンを押して OSD メニューを終了します。

※  ボタンを押しても「戻る」、「終了」が行えます。

各項目の設定方法

■ 数値バーの設定

① △▽ ボタンを任意の数値になるまで押し続けます。 △ ボタンを押すと数値が増え、▽ ボタンを押すと数値が減ります。



② 任意の数値になったら、Ⓢ ボタンを押して変更を確定します。

■ ON/OFF 選択肢の設定

① △▽ ボタンを押して、ON または OFF を選択します。

※ 選択中の項目は、アイコンがカラーで表示されます。

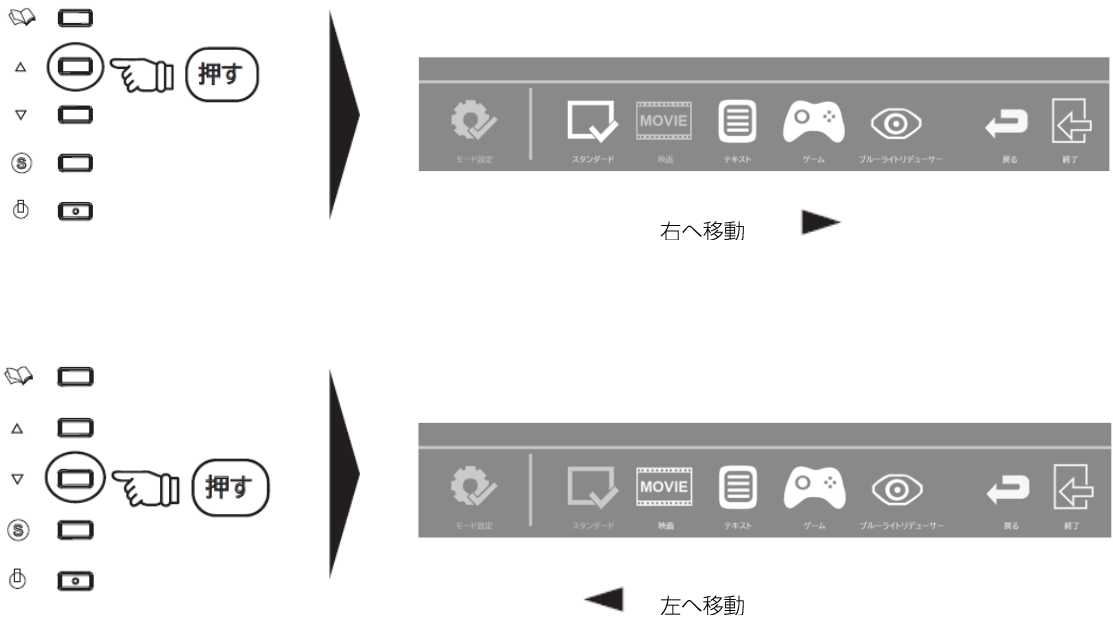


② Ⓢ ボタンを押して変更を確定します。

■ サブメニューの設定

① △▽ ボタンで任意の選択肢へ移動します。△ ボタンを押すと右へ、▽ ボタンを押すと左へ移動します。

※ 選択中の項目は、アイコンがカラーで表示されます。



② (S) ボタンを押して変更を確定します。

※ 項目によっては、さらに値の指定が必要な場合があります。

2. 設定項目

明るさ

アイコン	説明	設定値
 明るさ	画面の明るさを調整できます。 ※ DCR が ON の場合、明るさの値は変更できません。	0～100

コントラスト

アイコン	説明	設定値
 コントラスト	画面のコントラストを調整できます。 ※ DCR が ON の場合、コントラストの値は変更できません。	0～100

DCR

アイコン	説明	設定値
 DCR	画面の明暗に合わせて明るさが自動的に調整されます。 ※ DCR が ON の場合、明るさとコントラストの値は変更できません。 ※ DCR を ON にした場合、モード設定は自動的にスタンダードになります。	0～100

モード設定

アイコン	説明
 モード設定	ご使用の用途に適した画面設定へ切り替えできます。 ※ モード設定をスタンダード以外に変更した場合、明るさとコントラストの設定は行えません。 ※ モード設定をブルーライトリデューサーに変更した場合、明るさとコントラスト、カラー調整の設定は行えません。また、DCR は自動的にOFF になります。

■ モード設定の一覧

アイコン	説明
 スタンダード	デフォルトの設定です。明るさやコントラストなど、ユーザーが調整した値が反映されます。
 映画	映画鑑賞に適した画面へ変更できます。
 テキスト	文書閲覧に適した画面へ変更できます。

■ モード設定の一覧（続き）

アイコン	説明
 ゲーム	ゲームに適した画面へ変更できます。
 ブルーライ トリデュー サー	ブルーライトを軽減します。

カラー調整

アイコン	説明
 カラー調整	色温度を調整できます。

■ カラー調整の一覧

アイコン	説明	設定値
 冷色	全体的に青みがある冷たい色味に変更します。	なし
 暖色	全体的に赤みがある暖かい色味に設定します。	なし
 ユーザー設定	赤・緑・青の色味を個別に調整できます。	赤:0 ～ 255 緑:0 ～ 255 青:0 ～ 255

画像比

アイコン	説明
 画像比	画面のアスペクト比(縦横比)を固定したまま拡大表示できます。

■ 画像比の一覧

アイコン	説明
AUTO Auto	16:9 か 4:3 のどちらかで固定拡大表示します。 画面の解像度から自動判別します。
 16:9	画面の解像度に関わらず、16:9 のアスペクト比で固定拡大表示します。
 4:3	画面の解像度に関わらず、4:3 のアスペクト比で固定拡大表示します。

入力選択

アイコン	説明
 入力選択	画面に表示する入力端子を選択できます。

■ 入力選択の一覧

アイコン	説明
 D-sub	D-Sub(VGA)端子を選択します。
 DVI	DVI 端子を選択します。

画像調節

アイコン	説明
 画像調節	アナログ入力信号の画像調節設定、およびガンマの設定ができます。 ※ 入力信号が D-Sub 以外の場合、自動調節、ホワイトバランス、手動調節は設定できません。

■ 画像調節の一覧

アイコン	説明	設定値
 自動調節	アナログ入力信号 (D-Sub) 接続時の画面位置や位相を自動的に調整します。	なし
 ホワイトバランス	画面のホワイトバランスを調整します。正しく調整するためには、白単色の画面を表示させた状態でご使用ください。	なし

■ 画像調節の一覧（続き）

アイコン	説明	設定値
 手動調節	アナログ入力信号の各調節を任意の値で設定できます。	水平位置：0～100 垂直位置：0～100 位相：0～100 水平サイズ：0～100
 ガンマ	ガンマ値を設定できます。	ガンマ 1／ガンマ 2

その他

アイコン	説明
 その他	表示言語や音量の設定ができます。

■ その他の一覧

アイコン	説明	設定値
 言語	OSD メニューの表示言語を変更できます。	日本語／ English
 自動電源オフ	ディスプレイがスリープモードになった際、1 分後にディスプレイの電源が切れるようになります。	ON／OFF

■ その他の一覧（続き）

アイコン	説明	設定値
 Audio	音量の調整とミュートの切り替えができます。	音量：0～100 ミュート：ON／OFF
 リセット	OSD メニューの設定値を工場出荷時の状態に戻します。	なし

3. 便利なダイレクトキー機能

いくつかの設定は、OSD メニューを表示していない状態でも変更することが可能です。

ダイレクトキーは、△ ボタン、▽ ボタン、Ⓢ ボタンで実行できます。

■ ダイレクトキー操作の一覧

ボタン	ダイレクトキー	設定値
△ ボタン	音量調整	0～100
▽ ボタン	入力選択	ON／OFF
Ⓢ ボタン	自動調節、ホワイトバランス（3 秒長押し） ※ アナログ信号をご使用の際、画面に にじみやちらつき、色味に異常がある場合にお試しください。	なし

4. 用語集

用語	説明
OSD	オンスクリーンディスプレイの略で、画面上に液晶ディスプレイの設定画面を表示する機能です。
水平サイズ	アナログ映像信号をデジタルに変換する際の、水平サイズ（周波数）です。
位相	アナログ映像信号をデジタルに変換する際の、サンプリングタイミングです。
コントラスト	画面の白：黒の輝度比率のことです。
DCR	Dynamic Contrast Ratio の略称です。 映像の色合いに応じて、画面の輝度およびコントラスト値が自動調整されます。 暗いシーンでは画面が暗く、明るいシーンでは画面が明るくなります。
オーバードライブ	中間色の応答速度を引き上げ、動画の残像を軽減する機能です。
ドットクロック	1 ドットあたりの画素を表示させる周波数です。
ブルーライト	人間が見ることのできる可視光のうち、約 380nm～500nm の範囲がブルーライトと呼ばれる波長領域です。

PRINCETON 株式会社プリンストン

本社〒 101-0032 東京都千代田区岩本町 3-9-5 K.A.I. ビル3F

URL : <https://www.princeton.co.jp>

本機器の仕様および外観は、予告なく変更することがあります。

本書の内容は予告なく変更されることがあります。

本書の著作権は株式会社プリンストンにあります。

本書の一部または全部を無断で使用、複製、転載することをお断りします。

その他、本書に記載されている会社名、製品名は各社の商標、および登録商標です。

本書では®™は明記しておりません。

本機器の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねます。

あらかじめご了承ください。

2018年7月 初版

Copyright © 2018 Princeton Ltd.